

「助成金が出る」との不審電話などに注意 ～新型コロナウイルス感染症に便乗した詐欺～

県内で、新型コロナウイルス感染症に関する不審な電話やメールがあったとの相談が相次いでいます。

不審電話

県内の事業所に、「厚生労働省の補助機関の職員」と名乗る者などから「新型コロナウイルス感染症の影響で、国から社員1人につき50万円が助成される」などと電話があったもの

不審メール

携帯電話に、「新型コロナウイルス感染症対策にマスクを販売するので希望する場合は返信をするように」などとメールがあったもの



いずれも新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う県民の不安につけ込んだ内容であり、詐欺などの被害に発展するおそれがあります。



～被害防止のポイント～

- ★ 個人情報他人に教えない
- ★ 公的機関や民間団体の職員を名乗る者からの電話であっても、同様の電話は詐欺を疑い、一旦電話を切り、家族や警察に相談する
- ★ 在宅時でも留守番電話機能を活用し、心当たりのない番号からの電話には出ない
- ★ 迷惑電話被害防止機能のある電話機及び周辺機器を設置する